

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-12-14

## 民修正原案

---

(発行年 / Year)

1910

九三乃至一九九四九三五乃至九三八百章七八七八八  
獨一章一九六六乃至一九六九回二章一八〇二乃至一八〇  
六索二〇三六乃至二〇三九印度相續法三四乃至四〇、ロ  
ウ、カ、カナタ六二六乃至六三〇

第九百九十二條 前條ノ規定ニ依リテ家督相續人タル者  
ナキトキハ親族會ハ被相續人ノ親族又ハ分家ノ戸主若  
クハ家族中ヨリ家督相續人ヲ選定ス

被相續人ノ親族又ハ分家ノ戸主若クハ家族中ニ家督相  
續人タルヘキ者ナキトキハ親族會ハ他人ノ中ヨリ之ヲ  
選定ス

親族會ハ正當ノ事由アル場合ニ限り前二項ノ規定ニ拘  
ハラス裁判所ノ許可ヲ得テ他人ヲ選定スルコトヲ得

(參照)取三〇五全國民事慣例類集二編二章九年三月二日司  
法省指十五年十一月二十一日大審院判決十六年四月二十  
三日同院判決二十年十一月十日同院判決

# 民修正原案

明治二十九年十一月四日配付

一第七百六十條第七百六十二條及ヒ第九百七十二條ヲ削  
除ス

一第五編第一章中左ノ一節ヲ加フ

## 第四節 家督相續ノ效力

第九百八十九條 家督相續人ハ相續開始ノ時ヨリ前戸主  
ノ有セシ權利義務ヲ承繼ス

第九百九十條 系譜祭具及ヒ墳墓ノ所有權ヲ承繼スル  
ハ家督相續ノ特權ニ屬ス

第九百九十一條 隱居者及ヒ入夫婚姻ヲ爲ス女戸主ハ公  
正證書其他確定日附アル證書ニ依リ其財產ヲ留保スル  
コトヲ得但家督相續人ノ遺留分ニ關スル規定ニ違反ス  
ルコトヲ得ス

第九百九十二條 隱居又ハ女戸主ノ入夫婚姻ニ因ル家督  
相續ノ場合ニ於テハ前戸主ノ債權者ハ其前戸主ニ對シ

テ辨濟ノ請求ヲ爲スコトヲ得但家督相續人ニ對スル請  
求ヲ妨ケス

第九百九十三條 國籍喪失者ノ家督相續人ハ戸主權及ヒ  
家督相續ノ特權ニ屬スル權利ノミヲ承繼ス但遺留分及  
ヒ前戸主カ特ニ指定シタル相續財産ヲ承繼スルコトヲ  
妨ケス

第九百九十四條

國籍喪失ニ因ル家督相續ノ場合ニ於テ

ハ前戸主ノ債權者ハ家督相續人カ受ケタル財産ノ限度

ニ於テノミ之ニ對シテ辨濟ノ請求ヲ爲スコトヲ得

第九百九十五條 家督相續ハ前戸主ノ一身ニ專屬セル權  
利義務ニ其效力ヲ及ホサス

## 甲第六十五號

明治十九年九月九日配付

### 第二章 遺産相續

#### 第一節 總則

第九百九十二條 遺産相續ハ家族ノ死亡ニ因リテ開始ス

(參照)七四六取三一、二佛七一、八七一、九澳五三、六爾八七七、伊  
九二三、ゾオ一五〇、八五〇、九、ク、ウ、グ、エ、ン、テン、四七五、ツ、

一、リ、ヒ、九〇、八、葡一七、三五二〇〇、九西六五、七、六、六一、白草七

四一、獨一草一七、四九一、項一九六、四同二草一七、九九、普國法

二部二章二七、一、二七、二同一章一、一九九、乃至一、二〇一、索

一九九九、紐草六、三七、加一、三八四

第九百九十三條 第九百七十一條第二項及ヒ第九百七十

三條ノ規定ハ遺産相續ニ之ヲ準用ス

(參照)証一五、五佛一三七、爾八八一、伊四四、九二二、グ、ラ、ウ、ツ、  
ン、テン、四八五、葡二〇〇、九西七六二、獨一草二〇、四六、同二章

二二〇、五

#### 第二節 遺産相續人